



第11号

滋賀県

レイカディア大学

米原校 サポート隊通信



2018年(平成30年)2月1日

充実した活動で レイ大の認知度アップ!

第6期サポート隊隊長 奥長裕幸



レイカディア大学米原校のサポート隊も第6期目となりました。活動は、大学支援活動を目的とした学生募集、課題学習・校外学習の支援、大学祭のサポート、交流活動の開催、パソコン教室の講座開催等で、内容も年々充実してきました。

今年は101名と過去最高の隊員数となり皆さん

と力を合わせ推進していきたく思います。

まず第一に、41期学生募集プロジェクトチームの発足と活動の推進です。

前年の取組を一過性とするのではなく全隊員で声掛けを行い、レイカディア大学米原校の認知度を向上させられるようお願いします。

第二は、昨年に引き続き草津校サポート隊との交流促進です。定期交流会やボランティア活動への参加を通じ、交流を深め学び取っていきたいと思います。

在校生の皆さんが、楽しく有意義な学生生活が送れるよう、隊員の皆さんと一丸となり、応援(サポート)をして行きたいと思います。隊員はじめ関係者の皆様のご協力をお願い致します。

在学生の紹介

39期健康づくり学科

～健康と出会いを求めて～

私たち39期は女性5名男性3名の8名です。米原校、草津校の中で一番少ない人数の学科です。さしずめ「山椒は小粒でもぴりりと辛い」でしょうか?

ともに学ぶ仲間として、まずは、形からスタートしました。イメージカラー「イエロー」愛称「八期会」としました。



ニュースポーツ大会

「人生わくわく いきいき!!」「健康寿命を延ばそう!!」を目標としています。



能登川園ボランティア活動

多様なストレスが病のきっかけになることがあります。1日1日を気持ちよく、いい顔(笑顔)で過ごすために大切なのは、社会とのつながりと自分の居場所があることではないかと思っています。

同じ目標を持つ仲間と出会い、一人ひとりの人生年表を生かし、信頼関係を築きながら、協力、学習することが生きがいにもなっています。

学習、課題学習、大学行事や地域活動を通じてようやく気心も知れてきました。

在学生の紹介

39期北近江文化学科

近江・その歴史、文化への誘い

今、私たちは、中山道小幡から分岐する道を建部から八日市の方へ向かっています。御代参街道の宿駅を訪ねてと題した学習、道標、常夜燈を探しながらの古を偲ぶ探訪です。



安土城を訪ねて

もう一つは百人一首ゆかりの地を訪ねて、近江神宮を皮切りに近江の関係先を訪ねる予定です。

高宮から柏原への中山道宿駅の研修や「近江と文学」と題した学習で、近江は詩情豊かな土地柄であることを教えられました。ただ漠然と見学していたお城〔小谷城、安土城、彦根城〕も全く違った専門講師の目線は新鮮なものでした。それに高時川水源フィールドワークの授業で、雲一つない晴天の中、秋風にたなびく薄の穂を眺めながらのトレイル弁当は忘れられない一齋です。

時が過行くと共に、新しい仲間意識が芽生え、今は談笑し、新しいことに挑戦する仲間となり、近江の歴史、文化を探索する日々を楽しんでいます。

時が過行くと共に、新しい仲間意識が芽生え、今は談笑し、新しいことに挑戦する仲間となり、近江の歴史、文化を探索する日々を楽しんでいます。



石馬寺にて



芹川フィールドワーク

39期園芸学科

援迎の出会いに感謝

私たちのクラスは女性4名、男性17名の「園芸」への思いを同じくした仲間であり、本学での学習は本当に新鮮でいろんなことを見直す良い機会となっています。愛称を「さくら会」(三・九・良・会)とし、チームワークを大切にしています。校外実習活動を通じて、由緒ある寺の庭園の剪定作業に携われることができるのも喜びのひとつです。



長浜バイオ大学ドームにて剪定実習



長浜バイオ大学ドームにて剪定実習

同じ思いを持った仲間と大学で学んだ樹木の剪定技術や果樹栽培等を実践しながら、充実した時間を過ごしています。

入学して1年が過ぎ、今は5グループに分かれ課題学習に取り組んでいます。課題学習は園芸学科での学びの集大成であるとともに、新しい技術の習得の場であると考えています。更に、仲間との絆をより強くできる機会でもあり、お互いに協力しあって各グループの目標を達成し、卒業後も継続して活動していきたいと思っています。

卒業生の地域活動を紹介

37(みんな)の会

寺本邸整備の取組み

卒業を控えた平成28年7月に、34期生の推薦で近江八幡市のまちづくり会社「まっせ」から話をいただき、9月から原則として月1回（第2月曜日）、庭園整備等の活動に取り組んでいます。

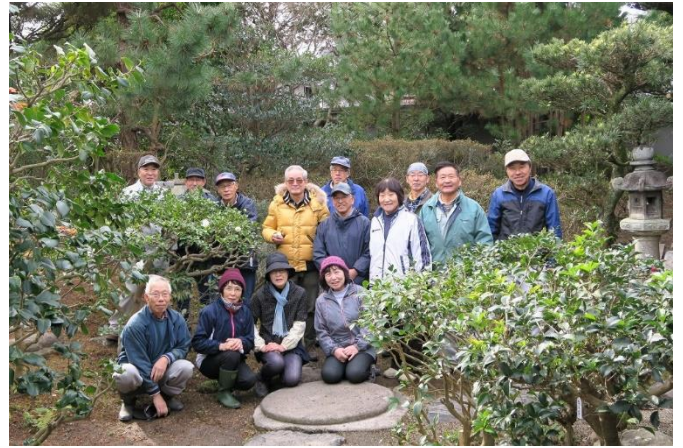
最初目にした庭園は、まさに荒れ放題。思わず尻込みしそうになりましたが、北村先生のご指導も受けながら思い切って剪定を進めた結果、半年後には庭石が存在感を持つ庭園に生まれ変わりました。



before



after



寺本邸庭園にて

会としてはメンバーを固定しておらず、誰もが気が向いたときに参加できるというのが特色で、毎回10数人の参加があり、同期生の交流の場ともなっています。

課題は老朽化が進む建物本体の整備をどうするのか？ また、活動日以外は閉じられている建物を、今年は八幡掘まつりに合わせて開放し多くの方に来場いただきましたが、更なる活用策の検討です。

クラブ活動を紹介

城郭探訪会

現在米原校で唯一活動しているクラブ『城郭探訪会』は、草津校と合同で活動する事で交流も深められ、城郭を探訪しながら城の歴史やその土地の民俗について学ぶ事ができ、視野も広がります。

ところが米原校は38期4名、39期6名の会員で、草津校に比べると少人数に留まっておりました。そこで40期入学式後のオリエンテーションで『城郭探訪会』を案内しましたところ、22名の方が入会していただき、今年度の正会員は39期6名と合わせて28名となりました。



油日神社にて



例会、甲賀武士団の城での様子（上・下写真）

大河ドラマの舞台となった浅井長政と三姉妹の小谷城、徳川筆頭譜代大名井伊氏の国宝彦根城、織田信長が築いた幻の城安土城など全国的に知られた名城はすべて米原校のエリアにあります。

城好きの仲間が増えた事で月例の城郭探訪も活発になり、米原校でも今後益々この会を発展させていきたいと思っています。



サポート隊活動

広報・情報部会

ホームページ講習会

本年度も新入 40 期生を対象に 11 月 16 日、24 日、米原校にてホームページ講習会が開催されました。

毎年在校生が悪戦苦闘しながらも学習内容をホームページで紹介し、卒業生を始め多くの方がネットでみていただいています。

私達も入学時に情報部員となり、ホームページの創りに戸惑いながらもサポート隊の講習会に参加し、何とか情報発信できたのを思い出します。

レイカディア大学はホームページの歴史も長く、先輩達から受け継がれて大学の授業の様子など個性豊かに表現されています。

情報部員で初めての方もおられましたが最終にはアップ出来るまでの完成度でレベルの高い講習会でした。新入生 40 期生、学生生活の発信の場としてホームページに期待します。

卒業生、在校生のホームページを楽しみにしてみたいと幸いです。



講習会の様子



レイアウトについて話し合い



2 日間でほぼ完成

サポート隊実習支援活動

園芸学科部会

伊吹薬草の里 剪定実習



高木の剪定作業

39期生園芸学科、伊吹薬草の里文化センター内の樹木の剪定実習に北村先生の補助としてサポート隊員8名が参加しました。

松、アラカシ、スダジイ、マテバシイ・・・多種の樹木の剪定を行いました。

作業開始に先だって、北村先生から剪定について基本的な説明があり、その後4班に分かれ作業を開始しました。サポート隊員も4班に分かれ、各種サポートを行いました。

特に配慮したのは、生徒の安全管理です。サポート隊園芸学科部会の新体制になって初めての活動でしたが、けが人もなく、実施計画どおり15時に剪定実習を終了することができました。



サポート隊参加メンバー

滋賀県レイカディア大学米原校

サポート隊通信

2018年(平成30年)2月1日 第11号

発行: 滋賀県レイカディア大学米原校サポート隊(広報・情報部会)

□ 米原市下多良 2-137(県立文化産業交流会館)

滋賀県レイカディア大学米原校内

□ 電話: 0749-52-5110

□ HP: <http://lacamaibara.com>

《編集後記》

今号のサポート隊通信から文字と写真を大きくしてレイアウトを変更してみました。

学生生活の様子や卒業生の地域活動などを紹介し、さらに相互の絆が深まれば幸いです。

また、多くの方にレイカディア大学を広く知っていただき、共に活動できればと思います。